NEWS RELEASE

令和８年１０月２７日

奈良西ノ京 「薬師寺」で新入職員研修を実施

～ 生駒基達管主の法話を拝聴 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長　福岡　寛）は、１０月２１日(水)、奈良西ノ京「薬師寺」において、新入職員の研修を実施しました。

本研修は、「心の教育」として新入職員を対象に毎年実施しているものです。初めに同寺生駒基達管主の法話を拝聴し、物事には固定された実体があるのではなく、受け止める人の心によって見え方や意味が変わるという「空」の考え方について学びました。

その後、写経を通じ呼吸と気持ちを落ち着け、自身の心と向き合う時間を持ちました。

また、同寺伽藍の見学を行い、三蔵法師が西方の天竺に向かう時の「不東」の精神の説明を受けました。「不東」とは、「経典を持ち帰るという目的を果たさぬうちは、決して東方（唐）には一歩も後戻りしない」という強い決心、気概を示した言葉であり、新入職員が社会人として成長していく上で決意を新たにする有意義な研修となりました。

記

１．実 施 日　　令和８年１０月２１日（水）
２．場　　所　　法相宗大本山 薬師寺（奈良市西ノ京町）
３．内　　容　　（１）法話　生駒基達管主
（２）「般若心経」解説
（３）伽藍見学
①玄奘三蔵院伽藍（「不東」扁額※、玄奘塔、大唐西域壁画殿）
②白鳳伽藍
※同院の落慶を祝し、当金庫が平成３年に寄贈。
（４）写経（道場入口の「おかげさま」扁額は、当金庫が令和元年に寄贈）

４．「シティ信金写経会」について
当金庫には、薬師寺にて写経をする顧客組織「シティ信金写経会」があります。同会は昭和５２年の発足以来、毎月８日に開催し、写経を通じて多くの方々に心の安らぎを感じていただいています。



生駒管主による法話



参拝する新入職員と「不東」扁額

以　上

本件はＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

信頼で地域とつながる
大阪シティ信用金庫